

「香川県ビジネスチャレンジコンペ2024」 の受賞者が決定しました！！

8月25日(日)に開催した「かがわスタートアップフェスタ2024」のメインコンテンツとして、「香川県ビジネスチャレンジコンペ2024」の最終選考を行いました。

応募24者の中から書類選考を通過した6者が公開プレゼンテーションに臨み、次のとおり、最優秀賞、優秀賞、奨励賞の3者が決定しましたので、お知らせします。

【受賞名】 受賞者名(法人名)	プランの概要
【最優秀賞】 (株) Japan fruits	【プラン名】生産者のバックオフィス業務を0に！生産者を過剰労働から解放。 【概要】生産者のバックオフィス業務をゼロにするシステムを提供し、生産者の可処分時間を毎月平均20時間創出する。農協出荷や産直、オンライン販売など多様な取引先への販売が可能となった反面、顧客対応、受発注管理、請求業務など、バックオフィスの業務が膨らみ、売上の代償として可処分時間が減少している。これらを代行するシステムを提供し、生産者の過剰労働を削減する。
【優秀賞】 DO・CHANGE(株)	【プラン名】KAGAWAの特許技術でグローバルの社会課題を解決する ～from 香川 to 世界～ 【概要】開発途上国では、「野焼き」(被覆廃線にガソリン等をかけ火で焼いて銅を取り出す手法)で有価金属を抽出しており、健康被害と大気汚染を引き起こしている。ポリテック香川株式会社と香川高等専門学校が共同で開発した特許技術(被覆細廃線を廃油で揚げ、被覆を炭化させた上で真空状態の減圧条件下で乾燥させると、被膜が自然にはがれて中の銅線を簡単に取り出せる)を利用して、社会課題の解決と資源循環の一翼を担う。
【奨励賞】 DEX ※法人未設立のため仮名称	【プラン名】種鶏雌雄判定AIの国内外サービス運用 【概要】国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)委託研究において熊本県農業研究センター、広島大学と共同で「原種天草大王」、「九州ロード」の2鶏種を対象に肛門鑑別法に基づく性判定技術の開発に取り組んでいる。プロトタイプとしてオンプレミス型の試作装置が完成し、現在、性能評価試験を実施している。 性能評価の後、地鶏種鶏の生産に取り組む国内の公設試験場や、アメリカ、グローバルサウス諸国の種鶏場などへ、本システムを販売していく。

◎入賞者の特典

①今年度の取組に対する補助金 【最優秀賞 500万円、優秀賞 300万円、奨励賞 200万円】

②(公財)かがわ産業支援財団のITスクエアやネクスト香川のインキュベート工房に入居する場合、賃借料を最長5年間減額(入居から1年間は無料)

※最優秀賞、優秀賞のみ

※入居の可否は、別途入居審査により決定

③県内金融機関による支援(受賞対象事業に係る融資について融資商品における金利引き下げ対応)

◎このほか、書類選考通過者(6者)全員に、以下の支援を行っています。

- ・アクセラレーターによる伴走支援(事業計画のブラッシュアップや課題解決のための個別相談対応、販路開拓先や協業先、支援者等とのマッチングなどネットワークづくりなど、成長に資する支援)
- ・様々な経営課題に対応した動画コンテンツやベンチャーキャピタル・投資家とのマッチング等、スタートアップ向けのサービスをワンストップで提供する「StartPass」の利用券7か月を贈呈

【表彰式の様子は、裏面をご覧ください。】

【集合写真】 前列：受賞者及び発表者 後列：池田知事及び審査委員



【最優秀賞】株式会社Japan Fruits (代表取締役 高尾 明香里)



【優秀賞】DO・CHANGE株式会社 (代表取締役 岸本 明弘)



【奨励賞】DEX ※法人未設立のため仮名称 (代表 中野 裕介)

